

今週のセルグループ(赤字)			8月3日(日)～8月9日(土)	
セル	次回の日時	場 所	前回の証しなど	
グレイス 鈴木千姉	8/8(金) 午後8:45	鈴木宅	7/18 3名	いつも指摘をしていただけることを感謝しました。豊かな恵みを手にしている、感謝。
Gospel 鈴木尚姉	8/9(土) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	7/26 2名	恐れや怒りと決別し愛する。愛そうと行動していくと、平安。癒されていると気づいた。
オイコス 磯貝姉	8/17(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	7/27 6名	どうしても憎んでしまう。この罪に面と向かうため、この人を置いてくださっている。
からし種 磯貝姉	8/28(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	7/17 4名	言うのをどうしようかと思っていた。主が語られていることは伝えることその人のため。
ユース 岩下兄	8/3(日) 午後1:30	平岩宅	7/23 4名	苦々しく思った瞬間がありましたが、悔い改めて祝福を祈りました。
Rock 鈴木洋兄	8/6(水) 午後8:30	鈴木宅	7/23 4名	祝福を祈った日の夕方に、甥夫婦から子供の送迎を頼まれた。伝道の時間にしよう。
シャローム 平岩姉	8/9(土) 午前11:00	平岩宅	7/19 3名	会社が予算を立てて渡すから、会社に残ってやる道があると言われた。神様すごい。
リジョイス 杉本姉	8/5(火) 午前10:15	穂苅紀宅	7/19 6名	神様との関係を求めようとは思わないで、自分の信仰が深くないことに終始している。
なつめやし 高橋姉	8/10(日) 礼拝後	高橋宅	7/27 6名	平安がないのは祝福していないから。集中して祈ると平安になる。
ジョイフル 穂苅兄	8/10(日) 礼拝後	交わり	7/20 6名	自分自身が神様の愛に立ち返り、主の愛に満たされていることが本当に必要なこと
アガペ 長塚姉	8/17(日) 練習後	未定	7/27 4名	祝福して祈る事は恵みだと思った。心の中が祝福する思いで満ちるように祈っている。
サクセス 鈴木勝兄	8/17(日) 練習後	コミュニテ ィセンター	7/27 11名	セルリーダーのためにお祈りください。
リーダーズ セル	8月はお休み		7/9 25名	愛することが恐れを締め出すことを経験することができる。恐れ、怒りと縁を切れ。
ビジョン 平岩恵兄	8/3(日) 午後3:30	LINEで 分かち合い	7/6 2名	あきらめずに祈る信仰を神様が引き出される。今一度癒しを信じ祈ることができ感謝。
worship 長塚寛兄	8/10(日) 礼拝後	長塚寛宅	7/27 4名	祝福を祈ると相手のことを慕うようになる。実際に体験することが出来ました。
牧場の羊 平岩姉	8/3(日) 午前8:30	第三教室	7/27 6名	相手に不機嫌な態度で接していたことを悔い改めて祝福した。晴れやかな気持ちに。
中学生 梅田姉	8/3(日) 午前8:30	第四教室	7/27 3名	嫌がらせをしてきた人。イライラする自分がいた。「愛します」と宣言した。
キッズ2 小山姉	8/3(日) 午前8:30	第二教室	7/27 5名	悪口を言われても言い返さないで、祝福しようと思った。今までは悪く思っていた。
キッズ1 芳井姉	8/3(日) 午前8:30	コイノニア ルーム	7/27 6名	向こうが嫌いって言ってきても、僕は祝福するぞ！
Shine 神谷光姉	8/17(日) 礼拝後	交わり	7/27 3名	思い煩いがあるのは、神様に従っていないからだ。関係の回復と祝福をお祈りしました。
ギデオン 芳井兄	8/9(土) 午後6:30	芳井宅	7/26 3名	平安に過ごしているのは、主が共にいてくださるから。
カルバリ 野田兄	9/2(火) 午前9:00	野田宅	7/15 7名	善悪を見分ける判断ができるように祈りました。聖書の御言葉をもっと知りたい。
クロス 野田兄	9/6(土) 午前9:00	野田宅	7/19 4名	奉仕者同士で話したりせず礼拝に集中することが必要。必要外の話などは罪によるもの。

神の家族 伊岐見真姉	8/13(水) 午後9:30	LINEで 分かち合い	7/29 名	中止にしました。
ぶどうの枝 成瀬兄	8/17(日) 午後2:00	コミュニテ ィセンター	7/20 7名	異端ということばがわかった。自分なりの解釈は正しくなく、神様だけが正しいです。
恵み 菅原姉	8/17(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	7/27 5名	お昼ご飯を食べながら交わりをしました。
オアシス 蟹江姉	8/10(日) 礼拝後	交わり	7/30 4名	主の警告、叱責は本当に恵み。主がいつも気にかけてくださるのだと嬉しくなり感謝。

礼拝奉仕		聖 日 礼 拝		祈 祷 会		
		司 会	奏 楽		奏 楽	
今 週	8/3 (日)		大高愛姉	鈴木千姉	8/7 (木) 聖餐式	鈴木千姉
		午前10時より				
来 週	8/10 (日)		大高愛姉	鈴木千姉	8/14 (木)	鈴木尚姉
		午前10時より				

※ 8/5(火)・8/19(火)のバイブルスタディは休講になります。

※ 7/28(月)、岩下栄作先生と渚姉妹に第4子(女の子)が生まれました。お祈りを感謝します。

祈 り の 課 題	・人々の救いを覚えて	・プレーヤーハウスの祝福のために
	・家族知人をキリストへ	・働きを覚えて
	・教会近隣の人々の救い	・バイブルスタディの働き
	・東海地方の救いのために	・リバイバルクワイヤーの働き
	・日本の救いのために	・リバイバルママズの働き
	・世界の救いのために	・那古野アウトリーチの働き
	・ギデオン協会の働きのために	・祈祷会の祝福
	・セルグループの祝福	・日曜礼拝の祝福
	・ITG人生変革グループの祝福	・牧師の働き

聖 日 礼 拝	(日曜)	(第一)	午前 10:00～11:30
キッズセル(子供礼拝)	(日曜)		午前 8:30～9:50
日曜礼拝バイブルスタディ	(日曜)		午前11:45～午後1:00 ☆礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ	(第1、第3火曜)	(昼) (夜)	午後 1:00～ 2:30 午後 7:00～ 8:30
祈 祷 会	(木曜)		午後 7:00～ 8:30
特別早天祈祷	(木曜)		午前 6:00～ 7:00

日曜日は教会へ

主の御手がともにある
名古屋バイブルチャーチ
〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝

主の御手

週報

NO.1566

2025年8月3日(日) 発行 8月第1週

私たちのビジョン
〔宣教〕
(使徒の働き11:21)

主の御手が彼らとともにあったので、
大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始10時

- 讃美
- 祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- 聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- 讃美
- メッセージ
- 祈り
- 神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- 主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- 連絡

お 願 い

(1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
(2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ

あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、力を尽くして、あなた
〔主を愛する〕の神、主を愛しなさい。(申命記6章5節)



主の道

「詩篇18：21 私は主の道を守り 私の神に対して悪を行いませんでした。」

主の道は正しい道

この詩篇の作者ダビデは、サウル王に追われ、命の危険にさらされる中で、主の道をまっすぐに進んで行きました。

「主は、私を必ずこの危機的状況から救い出してください」という主への信頼を持って歩み、その信頼は揺るぐことはありませんでした。「主の道」とは、主が示される正しい道のことです。その正しい道は、イエス・キリストです。イエス様は、「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません。（ヨハネ14：6）」と言われました。私たちが真の神様を知ることができるのは、イエス・キリストを信じて従うこと以外に道はありません。イエス・キリストを信じて従う決意をするとき、正しい道がどのような道なのかがハッキリとわかるようになります。

主の道は時に険しく見える

ダビデの歩みは、常に危険と隣り合わせと言っても過言ではないものでした。彼はその険しく見える道のりの中で、「正しい人には苦しみが多い。しかし主はそのすべてから救い出してください。（詩篇34：19）」「たとえ 死の陰の谷を歩むとしても 私はわざわざを恐れません。あなたがともにおられますから（詩篇23：4）」と告白しつつ歩いていました。

私たちも、正しい道、主の道を進もうとするとき、その道は、時にとても険しく見えるかもしれません。神のみこころを行いたいと願えば願うほど、みこころを行おうとすればするほど、不義や悪に面と向かわされることになったりします。たとえば、子どもが平気でうそをついたり、人の悪口を言ったりしているのを見ると、親は子どもがしていることを見て、注意をし間違いを正そうとします。しかし、それでも子供が親の言うことを聞かずに反抗的な態度をとる時、親は反発する子どもの態度に面と向き合わざるを得なくなります。親は、我が子を愛するがゆえに、子どもが間違った道にそれてしまわないように、厳しく叱責します。主の道を貫こうと決意する時、たとえ自分が嫌われても、ののしられても

一向に構わない、犠牲を払う覚悟を決めて、そのことに面と向かう勇気を与えられます。

たとえば、家族に福音を伝えるとき、反論されたり、拒絶されたりすることがあったりします。しかし私たちは、たとえ反論されたり、誤解されたり、拒絶されたとしても、愛する家族がイエス・キリストを信じないで滅んでしまうことはとても忍びないので、何としてでも罪から救われてほしいと願うその一心で、福音を伝えようとします。主のみこころがなされることを切に願うがゆえに、私たちは悩み苦しむかもしれません。

主の道を守り抜く時、救われる

しかし、主の道から離れず、守り抜くとき、主は私たちをその苦しみから救い出してくださいます。ダビデは主の道から離れることなく、主に従い通しました。その結果、主は彼をサウルの追っ手から救い出してくださいました。

私たちも、主の道、正しい道を進み、主に従い通す時に、主は私たちをその苦しみの中から必ず救い出してくださいます。私たちは、主に信頼をして決して失望させられることはありません。主の道をまっすぐに歩いてまいりましょう。

（岩下 栄作）

心を尽くしたキャンプ 感謝！

先週は、先々週のキャンプに続いて、二回目の夏季キャンプが行われました。今回も「心を尽くして」がテーマでした。開始礼拝の中で、「心を尽くして愛することは、愛することに徹すること、愛し抜くこと」と語られました。わずかな時間でしたが、その中で心を尽くして愛することを実践し、心を尽くして愛することの喜びをいくらかでも経験することができたのではないかと思います。主に感謝します。

